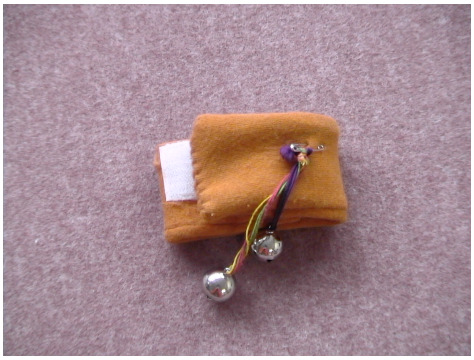
教材・教具紹介カード

教材 教具等	あしリンリン	区分	1　健康の保持 2　心理の安定 3　環境の把握 ④　身体の動き 5　コミュニケーション
使用目的	・普段あまり動かさない身体部位に装着し，他動的に動かして鈴の音を聞かせ，自発的に動かそうとする意識を引き出す。		
写真・図・材料等	 柔らかく伸縮性のある布，安全ピン，鈴		
指導への活用の仕方等	本教材を使用している対象児童は，身体の左側が優位で，左足を動かしたり左足を手で持ち上げたりして遊ぶ。左足に比べ，右足はほとんど動かさない，作業療法士のアドバイスをもとに，本教材を作成した。以下，対象児の指導の経緯を記す。 本児は音や音楽に敏感であり，周囲の物音をよく聞いている。鈴の音は好きな音であり，日ごろから親しんでいる。使いはじめは，装着後に他動的に右足を動かして鈴の音を聞かせた。鈴の音に少し驚きながらも集中して聞いていた。２週間ほどしてから，側臥位などの姿勢で偶然鈴が鳴ったことを契機に，「(右) 足が動くと鈴が鳴る」ことを理解した。その後，右足を動かして鈴を鳴らそうとする様子が見られた。		
その他	身体の部分を意識させるのにも有効であった。		

記入者	森屋 洋子	記入年月日	**H 15. 8. 4**	保管場所	小３教室